

## 外国人材活用アドバイス

静岡銀、浜松でセミナー

静岡銀行は10日、地域企業向けのグローバル人材活用セミナーを浜松市中区で開いた。海外事業展開に当たって必要になる外国人材の活用や採用などについて、支援企業の代表らが講演を通じてアドバイスした。

人材紹介会社サイエスタ(東京)の李嘉章

代表取締役は、海外進出を果たしても撤退する企業が多い現状を説明。現地での生産管理、代理店管理、人材採用・育成の不調など原因を指摘した。「成功させるためにはナレッジ(知識)・ノウハウと実行役(人材)が重要な要素だ」と、人材確保への適切な投資を呼び掛けた。

外国人留學生の就職支援に取り組むハーモニーフォード(名古屋市中区)の塚本将弘社長は「7割は日本での就職を希望しているが、実際に就職できているのは2割ほど」と説明し、就職活動開始が遅い、望む仕事を見つけないのが困難など留學生側の課題を挙げた。

企業側にも「経営課題にマッチする人材が見つからない」との

声があるとし、マッチングの重要性を説いた。